

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 3年 8月 1日 至 令和 4年 7月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 平成会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☒ 出資額限度法人 ☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗り
つぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岡山県倉敷市下庄 700 番地 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 6年 3月 30日

(4) 設立登記年月日 平成 6年 4月 22日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えない
こと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条
の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7
条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病
院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	サンライフクリニック	岡山県倉敷市下庄 701 番地 10	無床診療所
介護老人 保健施設	サンライフ倉敷	岡山県倉敷市下庄 700 番地 1	入所定員 100 名 通所定員 60 名

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨
を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれに
ついて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
倉敷市倉敷北高齢者支援センター 【倉敷市から委託を受けて管理】	岡山県倉敷市下庄 700 番地 1	
訪問看護ステーション サンライフ倉敷	岡山県倉敷市下庄 700 番地 1	
サンライフ倉敷 ケアプランセンター	倉敷市下庄 700 番地 1	
ヘルパーステーション サンライフ倉敷	倉敷市下庄 700 番地 1	
グループホームひまわりの家下庄	倉敷市下庄 701 番地 10	
デイサービスセンター さんらいふ	倉敷市下庄 701 番地 10	
小規模多機能ホームさんらいふ下庄	倉敷市下庄 715 番地 2	
通所介護事業所さん・じむ 下庄	倉敷市下庄 715 番地 2	
介護付有料老人ホーム さんらいふ	倉敷市下庄 627 番地 1	
看護小規模多機能ホーム さんらいふ 生坂	倉敷市生坂 492 番地 6	
通所介護事業所さん・じむ 生坂	倉敷市生坂 492 番地 6	
グループホームひまわりの家三田	倉敷市三田 124 番地 1	
看護小規模多機能ホーム さんらいふ 三田 さてらいと	倉敷市三田 91 番地 2	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 9月14日 令和3年度決算の決定

令和 3年11月15日 施設名称変更、定款変更の件

令和 4年 1月20日 新規事業所開設、定款変更、施設管理者選任の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 該当会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) そ の 他
なし

様式 2

法人名 医療法人 平成会
所在地 岡山県倉敷市下庄 7 0 0 - 1

※医療法人整理番号 00485

財 産 目 録
(令和 4年 7月31日現在)

1. 資 産 額	2,958,122 千円
2. 負 債 額	2,276,459 千円
3. 純 資 産 額	681,663 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	627,838
B 固 定 資 産	2,330,283
C 資 産 合 計 (A + B)	2,958,122
D 負 債 合 計	2,276,459
E 純 資 産 (C - D)	681,663

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地

(☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物

(☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3-1

法人名 医療法人 平成会
所在地 岡山県倉敷市下庄 700-1

※医療法人整理番号 00485

貸 借 対 照 表

(令和 4年 7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	627,838	I 流 動 負 債	1,130,786
現金及び預金	375,340	買 掛 金	1,188
事業未収金	187,903	短 期 借 入 金	900,000
たな卸資産	4,531	未 払 金	84,728
前払費用	1,705	未 払 費 用	131,614
その他の流動資産	58,357	未 払 法 人 税 等	8,044
II 固 定 資 産	2,330,283	未 払 消 費 税 等	1,073
1 有形固定資産	878,644	預 り 金	4,137
建 物	683,573	II 固 定 負 債	1,145,672
構 築 物	56,290	長 期 借 入 金	1,138,375
医療用器械備品	3,951	その他の固定負債	7,297
その他の器械備品	16,348	負 債 合 計	2,276,459
車両及び船舶	3,360	純 資 産 の 部	
土 地	113,530	科 目	金 額
建設仮勘定	1,072	I 出 資 金	10,000
その他の有形固定資産	518	II 積 立 金	620,637
2 無形固定資産	26,284	繰越利益積立金	620,637
借 地 権	23,819	III 評価・換算差額等	51,025
ソフトウェア	274	その他有価証券評価差額金	51,025
その他の無形固定資産	2,190		
3 その他の資産	1,425,353	純 資 産 合 計	681,663
役職員等長期貸付金	220		
長期前払費用	68,687		
その他の固定資産	1,356,445	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,958,122
資 産 合 計	2,958,122		

様式 4 - 1

法人名 医療法人 平成会
所在地 岡山県倉敷市下庄 7 0 0 - 1

※医療法人整理番号 30485

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 8月 1日 至 令和 4年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,322,326
2 事業費用		
(1)事業費	1,217,061	
(2)本部費	0	1,217,061
本来業務事業利益		105,265
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		148,625
2 事業費用		125,575
附帯業務事業利益		23,049
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		128,314
II 事業外収益		
受取利息	23,540	
その他の事業外収益	29,666	53,207
III 事業外費用		
支払利息	5,559	
その他の事業外費用	5,145	10,705
経常利益		170,817
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	5,423	5,423
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	85,621	85,621
税引前当期純利益		90,619
法人税・住民税及び事業税	23,594	
法人税等調整額	0	23,594
当期純利益		67,024

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 平成会

理事長 平木 章夫 殿

私（注1）は、医療法人平成会の令和2年会計年度（令和 3年 8月 1日から令和 4年 7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 9月26日

医療法人 平成会

監 事 難波 道子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。